

2024 年度 台湾日本語指導実習プログラム 静宜大学 募集要項

1. 研修場所

静宜大学(台湾、台中市)

2. 研修期間

2025 年 3 月 5 日(水)～3 月 14 日(金) [10 日間]

3. 募集人数

10 名(最少催行人数1名)

4. 内容

授業見学、教壇実習、現地学生との交流活動等

5. 対象

全学部・全学科 2 年次生以上

6. 参加資格

以下①～③をいずれも満たす人

- ①「日本語教育基礎演習 A・B」または「日本語教授法 A・B」を履修済みであること(「B」は履修中も可)。
- ②「日本語学の世界」「日本語教育史」「日本語教育概説」「日本語教育入門」のうち、いずれか 2 科目以上を履修済みもしくは履修中であること。
- ③「日本語教育文法 A」「日本語教育文法 B」「日本語教材論 A」「日本語教材論 B」「日本文化と日本語教育」のうち、いずれか 3 科目以上を、履修済みもしくは履修中であること。

※これら科目をできるだけ多く履修していることが望ましい。また、国家資格「登録日本語教員」の取得要件である「実践研修(教育実習)」基準に対応するため、次年度以降は応募要件がさらに厳格化する可能性がある。

7. 参加費用

190,000 円(予定)

【上記参加費用に含まれるもの】

往復航空運賃
海外旅行傷害保険料
海外アシスタンスサービス会員費
宿泊費(静宜大学の宿泊施設(招待所・相部屋)に宿泊)
現地実習費
往復送迎費(空港⇄宿泊施設)

【上記費用に含まれないもの】

食費
その他雑費

*参加費用につきましては、昨年度のものを参考に算出してあります。

8. 滞在方法

招待所(大学の敷地内)

9. 事前指導

出発前の12月～2月の間に数回の事前指導を行ないます。

10. 単位認定

本プログラムは2025年度の日本語日本文学科科目「日本語指導A」(他学科生履修可)の対象プログラムとして位置づけられているため、所定の要件を満たした場合は、2単位が付与されます(実習プログラム参加時卒業年次生を除く)。

※プログラム終了後、参加者には修了証書を授与します。

11. 国際交流基金による支援金について

静宜大学日本語指導実習プログラムは、独立行政法人国際交流基金の連携事業「日本語パートナーズ派遣プログラム(大学連携インターン)」に採択されたプログラムです。支援金支給対象項目は以下のとおりですが、本支援金は申請制を採っており、支給の可否および支給の場合の金額等は最終的に基金が決定し、個人により異なります。

※下記費用の一部が支援金支給対象となります。

- ・往復航空運賃(エコノミー・関西空港発着運賃)
- ・海外旅行傷害保険料
- ・宿泊費

☆ 応募・選考方法 ☆

《応募書類》

アジア日本語指導実習プログラム 申込書(写真貼付)
(国際課にて配付又はウェブサイトよりダウンロード)



《応募期間・提出先》

2024 年 11 月 1 日(金)～11 月 15 日(金) 17:00 まで

提出先: 国際課(申込書の PDF を顔写真とともにメールでも提出してください)

E-mail: kokusa07@dw.doshisha.ac.jp

《選考方法》

表象文化学部日本語日本文学科教員による面接
(グループ面接/20 分程度)

《選考日・場所》

面 接: 2024 年 11 月 21 日(木) 16:40～(予定)

集合場所: 今出川キャンパス 楽真館地下 R004(控室)

※各自の面接時間は 11 月 18 日(月)12:30 に国際課前に掲示

《合格発表》

2024 年 11 月 25 日(月)12:30

国際課事務室前掲示板及び e メール

【お問い合わせ先】国際課(今出川)

Tel: 075-251-4158

e-mail: kokusa-i@dw.doshisha.ac.jp